

## 謝辞

本研究は、平成6年4月から平成12年3月までの間、著者が筑波大学大学院博士課程の学生として在籍し、筑波大学機能工学系、鈴木弘之教授の御指導のもとにまとめたものです。指導教官であります鈴木弘之教授におかれましては、著者が研究を行うにあたり、本当に辛抱強く懇切丁寧に御指導して頂きました。鈴木教授の研究される後姿を拝見させて頂きながら、研究する姿勢がすこしでも理解できたように思います。本当にありがとうございました。

また本論文を審査して頂いた審査委員の先生方であられます、筑波大学機能工学系の井上哲郎教授、今井弘教授、西岡隆教授、松島豊教授、の先生方におかれましては、著者の論文作成、発表にあたり、多くの有益な御助言を与えて頂き、ここに厚く御礼申し上げます。

実験に際しましては、筑波大学技官であられます小島氏、神戸氏に多大な御助力、御助言を頂きました。ここに厚く御礼申し上げます。

論文作成期間におきまして、鈴木研究室の皆様からは日々の研究活動を共にして多くの事を学ばせて頂きました。特に、本論文の共同研究者であった、種植淳二君（現竹中工務店）と大曾根義典君（現大林組）からは、本論文の大部分におきまして、深い洞察に基づいた知見を与えて頂きました。ここに深く御礼を申し上げます。

最後に、著者の筑波での生活を粘り強く支援し、励ましてくれた山口の母、親戚に深く感謝の意を表したいと思います。